

7月30日（水）、本校で技術協力会設立15周年記念講演会と新規導入機器見学会を開催し、県内企業、自治体関係者、教職員ら102名が参加しました。

開会では、山崎彬技術協力会会長と渡邊和忠校長が挨拶をし、協力会の15年間の本校への厚い支援に対する感謝の意を伝えました。

記念講演会では、NPO法人産業技術活用センター理事長の遠藤 誠氏が、『「メンター（経営助言）」と「技術移転」～中小・ベンチャー企業の支援活動とその問題～』と題して、講演しました。参加者からは、「同じ分野だけでなく、他から協力を得る事は重要だと感じました。」「自分を補足してくれる人材を見つけることの重要性が分かりました。」といった感想が寄せられました。

講演後、平成25年度に新規導入された機器の見学会を行い、4コースに分かれ、30の機器・設備を見学しました。

会場を移して行われた情報交換会では、和やかな雰囲気の中で交流が進み、参加者は、メンター制度の利用や地域産業の振興について熱く意見を交わしました。

